

～伝統の大凧揚げ～

座間市

大凧まつり

コロナ



令和4年5月4日(水)
5日(木)

座間市

大凧保存会

時間：午前10時～午後4時

場所：相模川グラウンド (座架依橋上流)

※シャトルバスの運行は行いません。



座間市マスコット
キャラクター「ごまりん」

今年の
凧文字は
新風

※今年の大凧まつりは、座間市の伝統文化、大凧の伝統技術等を後世に継承していくため、大凧揚げのみの実施で開催します。

※新型コロナウイルス感染症対策として、その他のイベントは行わず、模擬店(飲料水を除く)も出店しません。

- 主催：座間市大凧まつり実行委員会
- 主管：座間市大凧保存会
- 後援：神奈川県

座間市大凧まつり実行委員会事務局
(座間市役所 商工観光課内)

TEL 046 (255) 1111

- 協力：日産自動車株式会社座間事業所
陸上自衛隊座間駐屯地曹友会

ようこそ座間の伝統行事「大凧まつり」へ

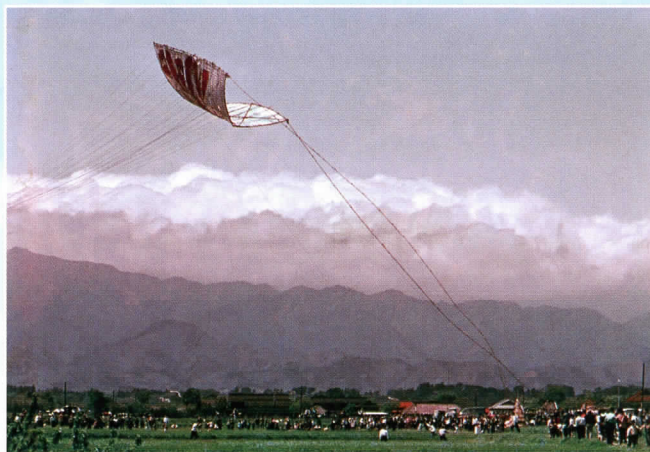
座間の大凧揚げは、江戸時代後期の文化・文政年間（1804～1830年）に“端午の節句”を祝う催しとして始まり、200年以上の歴史を持つ伝統行事です。

当初は、2間（3～4m四方）程度の大きさで、各地域の家々で個々に作って揚げていました。時代が進むにつれて凧が大きくなり、各地域の青年達が協力して作り、揚げるようになりました。

現在の大きさになったのは明治時代中頃からですが、家々が増え、電柱等が多くなるに従って掲揚の場所がなくなり、田んぼで行われるようになりました。

昭和40年代に全市をあげて一箇所で揚げるようになり、昭和50年頃には大凧保存会が結成され相模川グラウンドで開催するようになりました。

昭和57年には、“かながわまつり50選”に選定、平成3年には国の選択無形民俗文化財に指定され、伝統行事・伝統芸能として例年、盛大に開催されています。



昭和36年の大凧揚げ（現座間警察署近辺）

開催内容

5/4

- 大凧まつり開会式
- 大凧・三間凧・二間凧の掲揚
- ざまりんグッズの販売
- 大凧写真展
- 飲料水の販売（熱中症対策のため）

5/5

- 大凧・三間凧・二間凧の掲揚
- ざまりんグッズの販売
- 大凧写真展
- 飲料水の販売（熱中症対策のため）
- 大凧お焚き上げ

従来行っていた次のイベントは中止します。

- | | | |
|-----------------------------------|---------------|--------------|
| ・ わんぱく相撲座間場所 | ・ 昼花火 | ・ 市内中学生凧の掲揚 |
| ・ 友好交流都市特産品販売
（福島県須賀川市・秋田県大仙市） | ・ はたらくお仕事車展示 | ・ 在日米陸軍軍楽隊演奏 |
| | ・ 民謡連盟による伝統芸能 | ・ フリーマーケット |

※食べ物関係の模擬店は出店しません。新型コロナウイルス感染症対策のため、ご理解、ご協力をお願いします。

◆ 注意事項 ◆

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、イベントの変更や中止の場合があります。

※飲料水（酒類を除く）の販売はします。

※大凧の掲揚は概ね1時間おきに行う予定ですが、風向き、風速の状況で、変更や中止の場合があります。

多くの人に関わった大凧を大空へ



文字書きの様子



糸目付けの様子



まつり当日。
骨組みに紙を貼る様子



新元号「令和」を祝い制作した大凧

今年の凧文字は「新風」

凧文字は毎年公募しており、今年は20作品の中から、市内在住の飯島康幸さんと清水隆さん考案の「新風」が選ばれました。この凧文字には「コロナの収束と共に、新たな風が世の中を吹き渡らせ、安全安心の社会を願って」という意味が込められています。



神奈川県座間市の紹介

座間市は、神奈川県のほぼ中央、東京都心から約40km、横浜から約20kmの場所に位置している人口約13万人の都市です。

市の面積は17.58平方キロメートルで、台地と低地が混在する起伏に富んだ地形をしています。

【交通】

市の南東に幹線道路の国道246号線が通り、西部の相模川を渡ったところには圏央道が通っています。市の南北を小田急小田原線とJR相模線が貫き、市の東側には小田急江ノ島線、南側には相鉄線と、周囲を鉄道に囲ま

れているなど交通の便に恵まれています。

【座間のひまわり】

ひまわりの植栽は遊休農地の荒廃対策として始まりました。

現在は夏に約55万本という首都圏最大規模でひまわりが咲き誇ります。

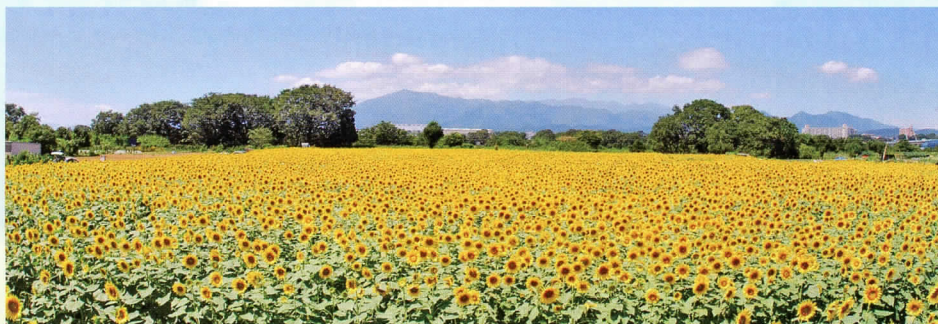
市内中学校では、9月の始業式に合わせて、ひまわりを植えており、学校に登校する時にひまわりに囲まれる光景は座間市ならではです。

また、商店街では、ひまわりを使った焼酎やひまわりクッキーも販売するなど、ひまわりによるまちづくりも進めています。

【座間の水】

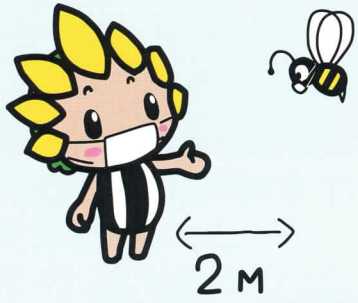
座間市は、市内に多くの湧水が見られる、水が豊かなまちです。そのため、座間市の水道水の約86%は地下水を利用しています。

その地下水をそのままアルミボトル缶に詰めた「ざまみず」は市役所を始め、市内の約30ヶ所で発売中です。



感染拡大防止のお願い。

ソーシャルディスタンス
の確保



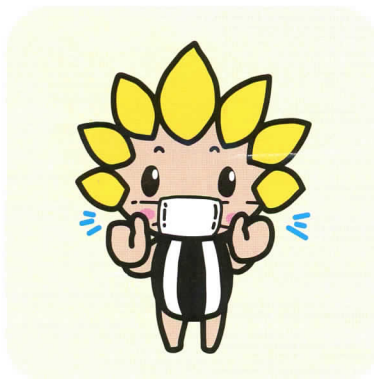
手洗い、手指消毒



飲食スペースでの飲食



マスクの着用



検温の実施



熱中症予防



LINE

LINEコロナお知らせシステムの の登録をお願いします。



感染した方が大塚まつり会場に同時期に来場していて、
来場者に濃厚接触などの感染リスクが疑われる場合、
登録することによって、神奈川県からLINEメッセージが
届きます。

←登録はコチラから